

今日は7月5日です。梅雨本番を迎えましたね。いかがお過ごしですか？
天気予報の☂マークが並ぶと、気分も……。我が家は、梅雨に入って、
てるてる坊主の親子を作りました。軒下に吊るしたいところですが、常に子ども
もから見える室内に吊るすことになりました。

季節を感じてくれたら嬉しいな・・・

雨降りの日に、長靴を履いて傘をさしてお散歩。これが我が家の息子は喜
びます。もちろん、お散歩が進むにつれ、長靴と傘の意味はなくなり、帰宅
した頃には、全身びしょ濡れ。着替える……。乾かないのに洗濯物が増える……。
という母には辛い結末が（泣）。子どもってわざと水たまりを歩き、わざと傘を外して差してみ
たり……。毎回、想像通りのことをするので可笑しくなります（笑）

暦も、7月になり、もう半月もするとあっという間に梅雨の雨が懐かしく感じる太陽ギラギラの
夏本番がきますね。どうか、体調崩されませんように……



もくじ

- 1・かがやき運営会議の報告
- 2・不用品交換会の報告
- 3・ストレッチの報告
- 4・のびっこアンケートのお礼
- 5・エッセイ



1・かがやき運営会議の報告

6月26日（木）かがやき会議室で「かがやき運営会議」があり、利用者の代表としてサー
クル連絡協議会会長の八木が出席をさせていただきました。他には、かとう小児科の先生や幼稚
園、保育所の先生方、そして市役所担当部署の方々が参加をされていました。かがやきの現状や
予定などをセンター長から報告をいただいた後、自由に活発な意見交換がなされました。その中
でも、印象深かったのは、かとう先生のお話です。

「3歳までに子どもだけでテレビを見せておくと脳の発達に良くないということははっきり
データでも出ているので、ましてやスマホに子守りをさせるなんて論外。かがやきに来たら、
入り口でスマホは回収したらいいのでは……!!!」

ドキッとした方はいらっしゃいませんか？小さいうちは、目を合わせ、体に触れて、温かいコ
ミュニケーションを大切にしたいですね。

2・不用品交換会の報告

6月23日(月)、かがやきにて不用品交換会を行いました。約40名の親子が参加をされ、わいわいがやがやと楽しみながらの交換会となりました。残った品は、リサイクル店で換金をさせていただきました。換金額1613円は、サークル連絡協議会の運営費にあてさせていただきます。参加・出品して下さった皆さん、ありがとうございました。



そして、休館日にも関わらずお手伝い下さったかがやきの職員の方々、ご協力ありがとうございました。次回をおたのしみに・・・。

(我が家の息子は、交換会の事を「じゃんけんぽんのお店屋さん」と言って楽しみにしています・・・)



7月7日は「七夕」ですね。

田舎に住む我が家は、息子が2歳の頃から毎年、近所の竹林から竹の枝を分けて頂き七夕飾りをしています。今年は、竹林に取りに行くだけの体力が私にはなく諦めていましたがやはり飾りたいと思い既製の笹に手を出してしまいました、笹飾りを息子としました。

さてさて、「七夕」の歌といえば「たなばたさま」ですよ。 ささのはさーらさら～♪
大人になった今でも、口ずさめるのではないのでしょうか・・・ 歌詞の意味はご存知ですか？

ささのはさらさら
のきばにゆれる
おほしさまきらきら
きんぎんすなご

ごしきのたんざく
わたしがいた
おほしさまきらきら
そらからみてる

漢字で書くと



笹の葉さらさら
軒端に揺れる
お星さまきらきら
金銀砂子

五色の短冊
私が書いた
お星さまきらきら
空からみてる

漢字にすると、
だいぶ分かりやすくなりましたが
わかりづらいのが、
軒端（のきば）と砂子ですよ。
調べました！
子どもがもう少し大きくなったら
教えてあげようと思います・・・



(軒端)

軒端の軒とは、屋根の下を指します。

その端なので、壁からはみ出している屋根の部分が軒端（のきば）ということになるそうです。
のきばに笹の葉を飾り、風に揺れている光景を庭先や軒下で見ているんでしょうね。

(砂子)

砂子はそのまますを意味します。七夕飾りの色紙や短冊に金粉銀粉が装飾されたものがあります。あれは、金銀の箔を細かい砂にしたもので、星空が金粉・銀粉のように輝いていたのでしょね。
金銀の砂の様に美しい星空ということですね。

(五色の短冊)

これは中国が発祥となる、五行思想に基づいているようです。五行とは木・土・金・水を指しているようで、色にすると緑・赤・黄・白・黒だそうです。黒の短冊って見たことがないですよ・・・

3. 「親子でストレッチ」の報告



7月3日(木)、桔梗が丘南公民館にて、「親子でストレッチ」を行いました。子育てサークル「はな」と「母の手」と「子どもとごはん」のメンバーであり、スポーツトレーナーとして多岐にわたって活躍されている、卯津江 加奈先生にお越しいただきました。

肩こりに効くストレッチなど、子育てママにぴったりの内容で、「からだが軽くなった!」、「スッキリした!」という感嘆の声が広がっていました。指先を向ける方向など、少しの違いでストレッチの効果が全然違う!ということも体感しました。難しそうに思える筋肉のはたらきなどについてのお話も、すごくわかりやすくしてくださり、「なるほど~!」と思いました。

参加者のみなさんから、たいへんご好評いただき、「ぜひもう一度! いやいや、一度と言わず、定期講座にしてほしい!」という声相次いでいました。☺☺☺

卯津江先生、ありがとうございました♡♡

日常に取り入れられそうな、すぐかんたんにできちゃうこと、いっぱいでした。



ちょっとおもしろい! いでも、これが効くんですよ!



テレビを見ながら横になって... そんな時には、足上げて... はい!! すぐできちゃう筋トよ!

4. のび、こアンケートお礼♡

のび、こ89号(5月20日発行)で、今年度参考してみたい、企画してほしい行事や、サークルインタビューのテーマ等のアンケートにご協力いただき、ありがとうございます。みなさんからの貴重なご意見をもとに、役員で話し合い、楽しい企画を考えていこうと思っています。そして... みなさんからサークル協議会役員へのあたたかいメッセージをいただき、本当にありがとうございました♡これからも、よろしくお付き合いします!!



5. エッセイ 「水やりの時の話」

暑い時期になりました。うちの家は庭に芝生を植えていて、今の時期は朝夕2回水やりをします。今年の今ごろ、水やりをしていた時に起きた出来事をこれから書こうと思います。

当時、我が家のひとり娘は、1歳7ヶ月でした。夕方に娘がテレビを見ているすきに水やりをしに外へ出ました。水やりを終え、家に入ろうとしたらドアがあきません。うちの玄関のドアは上下2つかきがあり、下側のかきを娘が閉めてしまったようです。そういえば途中で「カチャ」という音が聞こえてたけど、まさかそれがかきをかける音だったとは…。

こんな事になると思っていないので、かきも何も持ってません。1階の勝手口や吐き出し窓のかきも常に閉めていて簡単に家に入れる手段はなかったけど、その日はたまたま和室にある小窓を開けていました。外からだど顔しか出ない位の高さです。外から娘にかきを開けるよう指示してみたけど、理解できる年ではなく、外から顔を出す私を見て、にこにこ笑って喜びだし話になりません。何とか自分でここから入るしかないと思わず外にあたるゴミ箱を踏み台にしてみました。でも安定悪いし、ゴミ箱がこわれそう。窓自体の幅が正面からは入れず、横入りしかできない感じです。ゴミ箱では無理だと困っていた時、隣の家の方が出てくるのが見えたので、事情を話し三脚をお貸りしました。隣の家族も見守る中、何とか無事に家に入ることができました。自分の家にこんな形で入るなんて変な感じです。

その後、やれやれと夕食を食べていた頃、夕立ちがきて、「水やりしやんでよかったんや…」と思ったこと今でも忘れません。

後々聞くと、こういう話ってよくある話らしいですね。以来子どもをおいて外に出る時はちょっとした間でも、かきを持っていか、玄関あけっはなしにするかして、万全に対策してます。

あれから1年、最近では娘があの時入った和室の小窓のかきも閉めてしまうので、より気をつけなければと思っています。同じ位の年ごろのお子様がいるご家庭の皆様もお気をつけください。